

塩山南小学校の歴史

明治 6年 7月	七里村下於曾妙善寺を借用し、於曾学校を設置する。
明治12年 4月	七里村下於曾1040番地に校舎を新築し、上於曾を加えて七里学校とする。
明治38年 4月	七里村全域（七里学校・千野学校）を統合し、七里尋常小学校とする。
明治42年 9月	上於曾鳥居原1017に校舎を新築し移転する。
大正 2年 3月	高等科を分けて千野校舎に移転し、本校は尋常小学校となる。
昭和 2年 3月	上於曾若宮1308に校舎新築、鳥居原校舎を第一校舎、若宮校舎を第二校舎とする。
昭和 3年11月	町制施行により、塩山町立塩山尋常小学校とする。
昭和 7年12月	旧校歌制定。
昭和11年 5月	第一校舎を増築（校舎西側）し、校庭を3100坪拡張する。
昭和16年 3月	国民学校令により塩山国民学校と改称する。
昭和22年 4月	6・3制により塩山小学校とし、表校舎及び裏校舎西半分を塩山中学校として使用。
昭和29年 4月	市制施行により、塩山市立塩山小学校とする。
昭和30年 4月	塩山市立塩山小学校を塩山南小学校と塩山北小学校に分け、独立校とする。
昭和36年 5月	旧プール竣工。
昭和38年 7月	新校歌制定。（内田義弘作詞、藤山一郎作曲）
昭和41年 1月	給食室竣工。完全給食を実施する。
昭和46年 4月	北館校舎を鉄筋3階建に改築する。
昭和53年 3月	南館校舎を鉄筋3階建に改築する。
昭和54年 1月	旧プール竣工。（25m×15m）
昭和54年 9月	塩山中学校より屋内体育館を移管され、改修工事が完了する。
平成 元年 8月	北館大規模工事完了。
平成 3年 9月	校庭散水施設完成。
平成 8年10月	文部省教育課程研究校の全国公開研究会を実施。
平成 9年 5月	非常用飲料水槽並びに遊具の設置工事完了。
平成10年 4月	県ボランティア活動普及協力校の指定を受ける。
平成13年 2月	北館耐震・大規模改修工事完了。
平成17年 3月	新体育館完成。
平成18年 2月	新プール完成。
平成18年 5月	ケヤキのモニュメント完成。
平成21年 4月	県「やってみよう外国語活動推進事業」の指定を受ける。
平成23年 8月	南館耐震・大規模改修工事完了。
平成25年11月	北館ストーブ設置。
平成26年 4月	県「授業改善プラン推進校」の指定を受ける。
平成28年12月	北館大規模改修工事完了。
平成30年10月	文部科学省指定「教育課程（伝統文化教育）」公開授業研究会実施。
令和 2年 1月	全国健康推進優良校表彰を受賞する。
令和 2年3月 4日～令和2年3月31日	新型コロナウイルス感染症対策に関する臨時休業措置。
令和 2年4月10日～令和2年5月24日	新型コロナウイルス感染症対策に関する臨時休業措置。
令和 5年4月	文部科学省より「リーディングDXスクール事業」の指定を受ける。
令和 5年11月	塩山南小創立150周年記念式典開催。
令和 6年4月	文部科学省より「リーディングDXスクール事業」の指定を受ける。